

# 令和2年度第13回熊本県環境影響評価審査会

## 議事概要（書面審議）

### 1 日時

令和3年（2021年）2月15日（月）から令和3年（2021年）3月31日（水）

### 2 書面審議者

熊本県環境影響評価審査会委員

### 3 事業者等

日本風力サービス株式会社、八千代エンジニアリング株式会社

### 4 議題

「（仮称）出水水俣ウインドファーム事業に係る環境影響評価方法書」について

### 5 議事概要

主な意見等の概要は以下のとおり。

- ・ 水の濁りに関する調査地点はW1～W9の河川のみを設定されているが、道路幅拡張、伐採などの土地改変時には表流水のみならず地下水への影響も懸念される。対象事業実施区域周辺の熊本県側では4箇所の水源が存在しており、水脈によっては熊本県側の地下水への影響が考えられることから、これらの水源を調査対象としてはどうか。
- ・ 水環境の調査地点は表流水のみを対象にしているが、この調査計画で、どのように地下水への影響を把握・検討するのか。具体的な説明が必要ではないか。
- ・ 対象事業実施区域から約1.5kmの距離に、「熊本県景観計画」の「水俣・芦北景観形成地域」があり、「特別誘導区域」に区分される「湯の鶴地区」が存在している。景観形成の基本方針として「地域全体として魅力のある景観を形成していくものとする」と記載があることから、こちらを踏まえ十分に配慮願いたい。
- ・ クマタカの主要な餌動物は、ヤマドリなどの鳥類もあるが、ヘビ類や小型哺乳類も同様に多いと考えられる。従って餌動物を鳥類と限定して調査する手法は不適切と考える。記載の鳥類調査方法に加えて、ヘビ類、小型哺乳類の生息数も含めて算出するべきではないか。

※配付資料

(仮称) 出水水俣ウィンドファーム事業に係る環境影響評価方法書 説明資料